

あり、これ風俗のしからしむる所にして、國異なれば、物異なる理なり、

〔世事百談〕但諺 高野六十、那智八十といふことは、男色のことのやうに世にいへど、さにあらず、これは紙の一狀の數なり、高野紙は一狀六十枚、那智紙は一狀八十枚むかしよりの定めなりと  
かや、

〔連集良材〕麓ノ塵ツモリテ山ト成云事ヲ地盤トシテ、此發句ハタトヘテイヘル句也、山櫻ノ一花  
咲出タルハ山ト成ベキ麓ニ、チリノスコシタマレルガゴトシ、此チリ積テ山ト成如此山櫻モ一  
花ミエソメテ、山櫻ト咲ナスベキ由ク句ナルベシ、不可説ノ妙句也、  
ニはなやぶもとのちりの山ざくら

兼載

〔太平記二十八〕慧源禪巷南方合體事附漢楚合戰事

左兵衛督入道都ヲバ仁木、細川高家ノ一族共ニ背カレテ、浮レ出ヌ、大和、河内、和泉、紀伊國ハ皆吉  
野ノ王命ニ順テ、今更武家ニ可付順共不見ケレバ、澳ニモ不著磯ニモ離レタル心地シテ、進退歩  
ヲ失ヘリ、

〔陰德太平記四十七〕熊野降參并高瀨城巡見之事

然ルニ井上肥前守ハ、熊野ト斷金ノ友也ケレバ、竊ニ書ヲ送テ曰、再回毛利家へ降禮ヲ執ラレヨ、  
本領ハ無相違可申與也、行末トテモ無頼勝久ニ從居ラレン事ハ、眞ニ土手ノ水ヲ渡例、甚以愚昧  
ナリ、

神佛

〔倭姬命世記〕天皇略雄 即位廿三年二月、倭姬命召集於宮人及物部八十氏等宣中略久、神垂以祈禱爲  
先、冥加以正直爲本利、夫尊天事地、崇神敬祖、則不絕宗廟、經綸天業、又屏佛法、息奉再拜神祇、禮、日月  
廻四洲、雖照六合、須照正直頂止、詔命明矣、

〔竹馬抄〕伊勢大神宮、八幡大菩薩、北野天神も、心すなほに、いさぎよき人のかうべにやどらせ給ふ